

主催
みやぎボイス連絡協議会

公益社団法人日本建築家協会東北支部宮城地域会
一般社団法人みやぎ連携復興センター
宮城県災害復興支援士業連絡会
一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム
一般社団法人日本建築学会災害委員会
公益社団法人日本建築家協会災害対策会議

後援

国土交通省東北地方整備局
厚生労働省東北厚生局
経済産業省東北経済産業局
復興庁宮城復興局
宮城県

朝日新聞仙台総局
毎日新聞仙台支局
産経新聞仙台支局
読売新聞東北総局
日本経済新聞社仙台支局

NHK 仙台放送局

TBC 東北放送

河北新報社

仙台放送

Kho 東日本放送

三軒茶屋テレビ

Date fm

建設新聞

七十七銀行

S-style

新建築

建築ジャーナル

仙台経済界

仙台市
石巻市
気仙沼市
名取市
岩沼市
東松島市
山元町
七ヶ浜町
女川町
宮城県商工会議所連合会
仙台商工会議所
みやぎ住まいづくり協議会
(一社) 日本建築学会東北支部
(一社) 宮城県建築士会
(一社) 宮城県建築士事務所協会
(一財) 宮城県建築住宅センター
(一社) 日本建設業連合会東北支部
独立行政法人都市再生機構東北震災復興支援本部
国立研究開発法人建築研究所
独立行政法人住宅金融支援機構東北支店
仙台弁護士会
(一社) プレハブ建築協会
(公社) 土木学会東北支部
(公社) 日本測量協会東北支部
(公社) 日本技術士会東北本部宮城県支部
(公社) 都市住宅学会東北支部
(公社) 日本都市計画学会東北支部
東北大学
東北大学災害科学国際研究所
東北大学経済学研究科・震災復興研究センター
宮城教育大学
東北学院大学
東北学院大学地域連携センター
宮城大学
東北工業大学
尚絅学院大学
宮城学院女子大学



開催日時
2023年9月2日 [土]
11:00 - 18:30

開催場所
せんだいメディアテーク 1F
オープンスクエア+ZOOM会議室

※現地会場及びオンライン会議システム「ZOOM」によりご参加いただけます(参加費無料)。
※ご参加希望の方におかれましては申込フォームより事前登録をお願い致します。
※ZOOMにてご参加予定の方へは後日オンライン会議参加用の情報をお送りいたします。
申込みフォームはこちら↓
<https://www.jia-tohoku.org/archives/4162>

テーブルA
100年のパースペクティブで
ポスト近代復興とは何か
を考える

テーブルB
教訓集
「東日本大震災からの
コミュニティ再生」
の編集作業から

みやぎボイスはラウンドテーブル形式で東日本大震災の復興に関する様々なテーマを論じ合う場です。復興に取り組み見守ってきた地域住民、行政、支援者、事業者、専門家が一堂に集い意見交換を展開します。

テーブルC
みやぎボイスを100年の
パースペクティブで
考える

今年も会場と遠方の登壇者をオンラインで繋ぎ、現地&リモートでの開催を試みます。

テーブルD
100年のパースペクティブで
20年後の住宅復興を考える

テーブルF
「たすけあい」から「コミュニティ」へ
～震災を経験して人とひと、
ひととまちの関わりは
どう変化してきたか～

テーブルE
災害と人権の100年

東日本大震災復興シンポジウム

みやぎ ボイス 2023

申し込みフォームへは
こちら↓からもお入り頂けます



～震災復興を100年のパースペクティブで考える～

JIACPD 7 単位(延べ)

問い合わせ先
(公社) 日本建築家協会 (JIA) 東北支部宮城地域会
仙台市青葉区一番町4-4-1 オークツリー一番町4F
電話: 022-225-1120
e-mail: miyagi@jia-tohoku.org



今年で11回目となる、みやぎボイス2023を開催します。

東日本大震災から12年が経過し、関東大震災からも100年となる節目の年です。

今回のテーマは「震災復興を100年のパースペクティブで考える」です。

この100年で、私たちはいくつもの大きな災害に見舞われてきました。それら災害が起こるたびに、また社会も大きく変容してきました。

東日本大震災からの復興まちづくりを共有してきたみやぎボイスのプラットフォームを活かし、100年という期間を俯瞰し、災害からの復興、それに伴う社会変容の時間軸を考え、これからのまちづくりとひとづくりに活かして行く場にします。

みやぎボイスは、2011年東日本大震災の翌年に開かれた日本建築家協会東北支部の震災復興シンポジウムを契機に、2013年「地域とずっと一緒に考える復興まちづくり」から2022年「災害が日常になった今」まで、震災復興に関わる様々な課題を取り上げてきました。

これまで積み上げてきたみやぎボイスの実績は、東日本大震災からの復興まちづくりの代表的プラットフォームとの評価を受けています。

シンポジウム後はその成果を報告書として取りまとめ、国・県・自治体、教育研究機関、図書館に寄贈すると共に広く社会に発信し、東日本大震災からの復興まちづくりのアーカイブとします。

これまでの関係各位のみやぎボイスの運営へのご協力・ご支援に感謝いたします。

引き続き、みやぎボイス2023への参画とご支援をお願いいたします。

みやぎボイス連絡協議会 代表 渡邊 宏

プログラム

(プログラムは予定です。時間、構成は変更することがあります。)

JIACPD 7単位(延べ)

みやぎボイス2023登壇予定者

開催場所

せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア + ZOOM会議室

※現地会場及びオンライン会議システム「ZOOM」によりご参加頂けます(参加費無料)。
 ※ご参加希望の方におかれましては専用申込フォームより事前登録をお願い致します。
 ※ZOOMにてご参加予定の方は後日オンライン会議参加用の情報をお送り致します。
 申込みフォームはこちら → <https://www.jia-tohoku.org/archives/4162>

開催日時

2023年9月2日[土] 11:00 - 18:30

プログラム予定

- 11:00 開会・趣旨説明
- 11:15 **オープニングセッション**
 「関東大震災の100年 - 被災地復興の百年と被災者の復興 -」
 中林一樹氏 ※JIACPD 1単位
- 12:15 ラウンドテーブル 前半 スタート
 ※JIACPD 3単位

テーブルA

100年のパースペクティブで
ポスト近代復興とは
何かを考える

テーブルB

教訓集
「東日本大震災からの
コミュニティ再生」
の編集作業から

テーブルC

みやぎボイスを
100年のパースペクティブで
考える

- 15:00 ラウンドテーブル前半総括
- 15:15 休憩
- 15:30 ラウンドテーブル 後半 スタート
 ※JIACPD 3単位

テーブルD

100年のパースペクティブで
20年後の住宅復興を考える

テーブルE

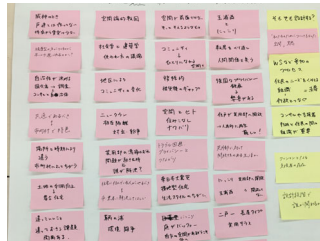
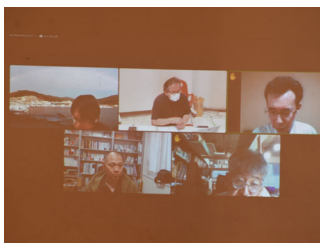
「たすけあい」から「コミュニティ」へ
震災を経験して人とひと
ひととまちの関係は
どう変化してきたか

- 18:15 ラウンドテーブル後半総括
- 18:30 閉会挨拶

みやぎボイス2023は(一社)東北地域づくり協会みちのく国づくり支援事業、東北大学基金須永重光経済学研究科支援基金の支援を受け実施いたします。

問い合わせ先

(公社)日本建築家協会 (JIA) 東北支部宮城地域会
 仙台市青葉区一番町4-1-1 オークツリー一番町4F
 電話: 022-225-1120
 e-mail: miyagi@jia-tohoku.org



2023年8月時点での所属、肩書を掲載しています。

- 市古 太郎 東京都立大学
- 菊池 雅彦 国土交通省都市局市街地整備課
- 田中 正人 追手門学院大学
- 黒石 いずみ 福島学院大学
- 萩原 拓也 名城大学
- 三浦 友幸 一般社団法人プロジェクトリアス
- 榊原 進 都市デザインワークス
- 野崎 隆一 神戸まちづくり研究所
- 澤田 雅浩 兵庫県立大学大学院
- 高原 耕平 人と防災未来センター
- 永見 光三 東北大学グリーン未来創造機構
- 米野 史健 建築研究所
- 佃 悠 東北大学
- 岩佐 明彦 法政大学
- 水野 敦 JIA災害対策会議
- 原田 展幸 JIA熊本地域会
- 内野 輝明 JIA徳島地域会
- 阿部 直人 JIA福島地域会
- 郡山 貞子 JIA目黒地域会
- 林田 直樹 JIA熊本地域会
- 津久井 進 日本弁護士連合会
- 馬場 美智子 兵庫県立大学
- 門脇 龍三 なぎさふれあいのまちづくり協議会
- 浅見 雅之 まち・住まい研究所
- 田上 琢磨 石巻じぢれん
- 神山 庄一 あゆみの町内会
- 橋本 大樹 東北まちラボ

(順不同・敬称略)